

平成12年8
月!

第2部

「名古屋の熱い夏」
～ 紙製・プラスチック製
容器包装の新資源収集 ～



新資源収集開始に伴う 市民への広報・啓発（平成12年度）

■ 事前周知と 説明会

- 「広報なごや」の配布
（3・4・6・8月号）
- 地域説明会を約2,300回実施（6・7月）
- 全世帯の約24%が参加



地域での説明会風景

新資源収集開始に伴う 市民への広報・啓発（平成12年度）

■ 広報の方法・ 媒体

- 広報なごや、パンフレット、ポスター等
- 説明ビデオ、新聞広告、テレビ・ラジオCM、テレビ・ラジオ市政番組、広報誌掲載、
- 映画館でのニュース、地下鉄・市バスへのポスター掲示、等



各種分別の手引き書 11

市民の混乱と戸惑いを報道するマスコミ

平成12年8月7日(月曜日) 中日新聞 第1版 (A3)

分別 複雑すぎて…警告シール次々

ごみ 振り回される生活

複雑 市民に戸惑い広がる

名古屋の分別回収

論文書くひまもない 市外へ脱出

集積所で朝の張りの番 中身を監視

容器包装分別収集1週間

容器包装分別収集スタート

名古屋混乱 警告3割も

分け方がわからない 朝から親子げ

名古屋市
ルール2割守らず
予取の目立つ置き去りごみ袋

2ヶ月間で10万件を超える市民の声が！

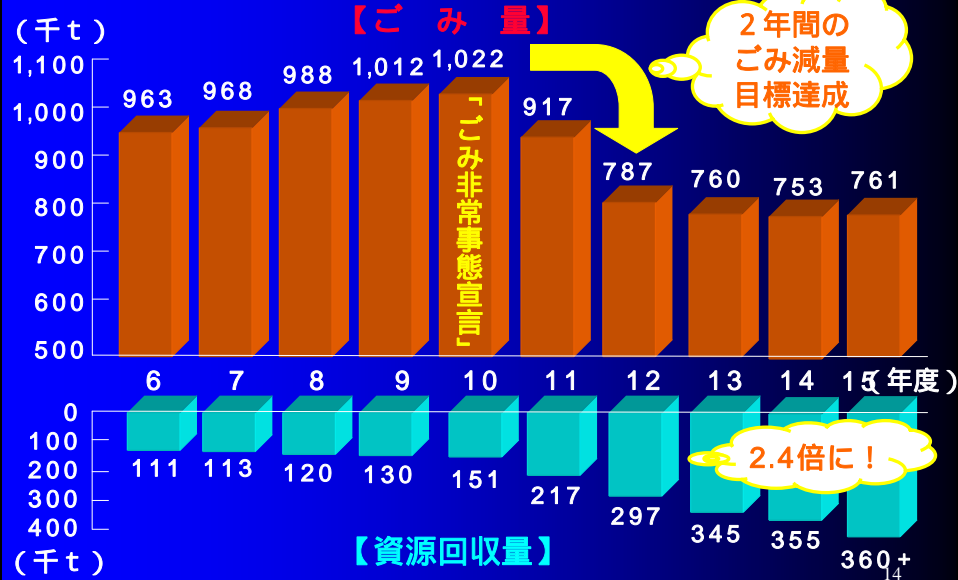
分別・リサイクルに取り組む市民

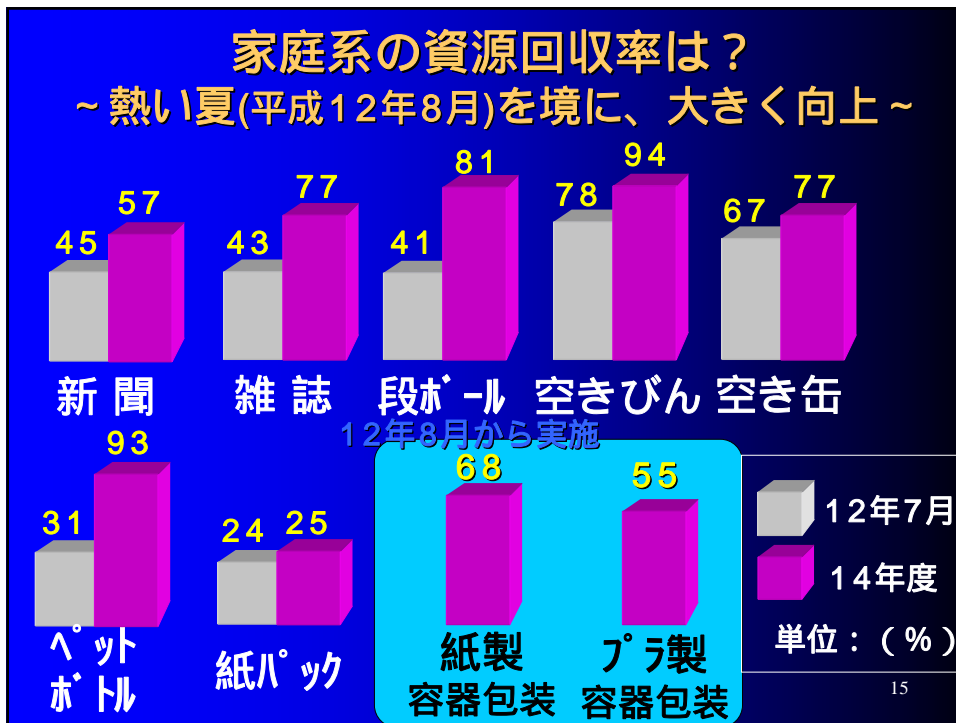


住民、地域役員の奮闘の様子

13

「ごみ非常事態宣言」後の成果





自治体環境グランプリとラムサール条約登録

220万名古屋市民と名古屋市が連名で
「環境大臣賞」「グランプリ」同時受賞

藤前干潟のラムサール条約登録

16